

*****2008.08.15*****

CGL NEWS III Vol.8

Conference on Green Logistics in Japan

<http://www.logistics.or.jp/green/>

『CGL NEWS III』は、第3期環境会議メンバーの方々を対象として、環境会議の活動状況と行政動向に関する情報提供を発信しております。

<目次>

1. グリーンロジスティクスチェックリスト調査について
2. 平成20年度グリーン物流パートナーシップ 優良事業の募集開始
(国土交通省)
3. 平成20年度エコシッピング・モーダルシフト事業優良事業者の募集について
(国土交通省)
4. バイオ燃料地域利用モデル実証事業の事業実施地区決定について
(農林水産省)
5. アジア最大の物流・ロジスティクス専門展示会
国際物流総合展2008 過去最大規模で開催へ
6. SCMフォーラム2008のご案内

★-----
グリーンロジスティクスチェックリスト調査について

★-----
先般7月31日に開催されました第1回本会議におきまして、ロジスティクス環境会議の本年度の活動の1つとして、「グリーンロジスティクスチェックリスト調査」を実施することが承認されました。

本調査は、物流・ロジスティクスにおける環境負荷低減活動の取組状況を集計・分析するとともに、回答企業に対して、集計結果(全体平均、業種平均と貴社回答)等を整理した簡易診断結果をお返しすることにより、自社の現状の取組度合いをご確認いただき、今後の取組を進める際の参考資料としていただくことを目的としております。

なお、環境会議メンバー企業の方につきましては、8月12日に担当者様宛にメールにて調査票等をお送りしておりますので、ご協力のほどよろしく願いいたします。

また、本調査は、第3期環境会議メンバー企業に限定しておりませんので、皆様のグループ会社、関係会社、取引先の方等にもご案内いただければ幸いです。その際、下記URLで、グリーンロジスティクスチェックリストの概要、回答企業にお戻りする簡易診断結果のイメージ案、調査票等を掲載しておりますので、あわせてご案内いただければ幸いです。

<グリーンロジスティクスチェックリスト調査 ご協力のお願い>

<http://www.logistics.or.jp/green/report/08checklist.html>

<問い合わせ先>

社団法人日本ロジスティクスシステム協会
事務局 栗原、武藤、北條
03-5484-4021

★-----

平成20年度グリーン物流パートナーシップ 優良事業の募集開始
(国土交通省)

★

国土交通省は、「グリーン物流パートナーシップ会議」において推進決定された事業の中から特に優良である事業に対して、国土交通大臣表彰及び国土交通省政策統括官表彰を行うための優良事業の募集を8月15日より開始いたしました。

受賞事業は12月上旬に公表されるとともに、12月中旬に開催を予定しております「第7回グリーン物流パートナーシップ会議」の場にて、経済産業大臣表彰及び商務流通審議官表彰とともに、表彰式が行われる予定です。

【募集期間】

平成20年8月15日(金)～平成20年9月12日(金) 17:00必着

【募集内容】

平成17年度から平成19年度までにグリーン物流パートナーシップ推進事業として推進決定されたモデル事業もしくは普及事業で、代表申請者が物流事業者であり、実際に行われた事業の事業者

※代表申請者が荷主である事業は経済産業省にて別途、表彰制度が用意されます。

詳細は、下記のグリーン物流パートナーシップ会議ホームページをご参照下さい。

<http://www.greenpartnership.jp/information/index.html>

★

平成20年度エコシップ・モーダルシフト事業優良事業者の募集について
(国土交通省)

★

国土交通省では、一般貨物の輸送に関し、海運事業者、荷主事業者等が一体となって、環境負荷が少なく省エネ・CO2削減に効果のあるフェリー、RORO船、コンテナ船、自動車船の利用を促進することにより、海上貨物輸送への一層のモーダルシフトを図ることを目的とした「エコシップ・モーダルシフト事業実行委員会」を本年7月に設置しました。

そこでは貨物運送における環境に優しい海運の利用促進を図るため、「エコシップマーク」の使用を通じて、船舶を利用したモーダルシフトのアピールを行う事業の実施要領等を策定し、優良事業者の募集を行うことになりました。

概要は以下のとおりです。

<対象者>

荷主企業及び物流事業者

<申請者>

エコシップ・モーダルシフト事業実行委員会参加事業者

<申請方法>

申請者が、エコシップ・モーダルシフト優良事業者推薦書、推薦調査書をもって事務局に申請

<募集期間>

2008年9月8日～9月26日

詳細は下記国土交通省ホームページをご参照下さい。

http://www.mlit.go.jp/report/press/kajji03_hh_000008.html

*上記のとおり、申請はエコシップ・モーダルシフト事業実行委員会参加事業者が行うこととなります。
フェリー、RORO船等を使用しており、かつ本件の応募等にご関心のある荷主企業等の方につきましては、使用されている船会社のご担当者の方にお問い合わせ下さい。

★-----
バイオ燃料地域利用モデル実証事業(バイオディーゼル燃料事業)の
事業実施地区決定(農林水産省)

★-----
農林水産省では、国産バイオ燃料の大幅な生産拡大に向けて、原料の調達から燃料の供給まで、地域の関係者が一体となった取組を支援する「バイオ燃料地域利用モデル実証事業」を昨年度より実施していますが、今回、今年度の事業実施地区(8地区)を決定、公表いたしました。

詳細は下記農林水産省ホームページをご参照下さい。
<http://www.maff.go.jp/j/press/nousin/sousei/080811.html>

★-----
アジア最大の物流・ロジスティクス専門展示会
■国際物流総合展2008 LOGIS-TECH TOKYO 2008■
過去最大規模(409社1991小間)で開催へ！

★-----
2008年9月9日(火)～12日(金)の4日間、東京ビッグサイト(東京国際展示場)において、関係6団体の主催による、「国際物流総合展 2008 LOGIS-TECH TOKYO-2008」が開催されます。

物流・ロジスティクスの高度化および効率化を進める上で必要不可欠な、最新物流機器・情報機器・ソフト・サービスなど、多数のソリューション情報を提供します。

特に、今回、トラック輸送における輸送品質向上と環境負荷低減に焦点をあてた集中展示コーナー「安全・安心を運ぶ環境にやさしいトラック輸送」を設置するとともに、集中展示コーナー内特設会場では、「トラック輸送セミナー」を開催いたします。

現在、本展ホームページにて、来場者事前登録(無料)を受け付けておりますので、ご登録の上、是非ご来場くださいますようお願い申し上げます。

【会 期】2008年9月9日(火)～12日(金) 4日間 10:00～17:00
【会 場】東京ビッグサイト(東京国際展示場) 東2・3・4・5・6ホール
【テ ー マ】未来を創造するロジスティクスイノベーション
～人と環境にやさしい物流システム～
【展示規模】409社／1,991小間

* 来場者事前登録(無料)受付中！！
* 事前登録者には会場にて粗品を贈呈します！

国際物流総合展2008の詳細、来場者事前登録は、以下URLをご参照ください。
<http://www.logis-tech-tokyo.gr.jp/JP/>

★-----
■ SCMフォーラム2008のご案内 ■
2008年9月9日(火)～9月10日(水) ビッグサイトで開催
★-----

JILSでは、2008年9月9日(火)～9月10日(水)に東京ビックサイトでSCMフォーラム2008を開催いたします。

SCMを取り巻く環境は激動する中、本フォーラムでは、事例講演と事例に基づくディスカッションを通して、SCM/ロジスティクスの重点課題とその解決策を掘り下げます。

その中で、9月9日(火)開催のセッションA(14:00-17:20)では「進化する環境SCMと経営貢献」と題して、下記講演とモデレータのナビゲートによる聴講者参加型のディスカッションが行われます。

事例発表1「環境負荷ミニマムへの取り組み」
太田 年和 氏 イオングローバルSCM(株) 取締役企画部 部長

事例発表2「グリーンSCM活動の取り組み」
内海 実 氏 花王(株) ロジスティクス部門 統括

ディスカッション
<モデレータ>
折田 房治 氏 アサヒビール(株) 理事 物流システム部長
(SCMフォーラム2008 企画委員)

その他、9月9日(火)午前中のオープニングセッションでは、トップのリーダーシップで挫折からV字回復を遂げた良品計画の松井忠三会長による特別講演や松下グループのSCM・ロジスティクス改革について同社のグローバル調達・グローバル物流を担当されている林義孝常務役員からの基調講演が行われます。

また、9月10日(水)のセッションは、グローバルSCM、SCMとリスクマネジメントのテーマで構成されております。

国際物流総合展2008へのご来場とともに、本フォーラムへの御参加をお待ちしております。

【会 期】 2008年9月9日(火)～10日(水)の2日間
【会 場】 東京ビックサイト 会議棟
【参加料】 JILS会 員:47,250円(2日間/税込/1名)
JILS会員外:55,650円(2日間/税込/1名)
※優待制度有り、詳細は下記URLをご参照ください。
【参加定員】両日とも150名(定員になり次第、締め切りとなります)
【問合せ先】普及開発部 橋爪 e-mail:hasizume@logistics.or.jp
Tel:03-5484-4021

詳細は下記URLを参照してください
www.logistics.or.jp/fukyu/experience/convention/scmforum/scmforum2008.html

*****CGLNEWS III 配信について*****

■本メールは第3期ロジスティクス環境会議
代表登録者・連絡窓口・研究会・委員会にご登録いただいている方に配信しております。(メールの登録のある方のみ)
■発信元:社団法人日本ロジスティクスシステム協会
■お問い合わせ、配信停止・変更は:cgl@logistics.or.jp
(C)CGL NEWS All Rights Reserved.
